



2025 年 2 月 19 日

報道関係者各位

慶應義塾大学

「KEIO SPORTS SDGs シンポジウム 2025」の開催（3/15） —スポーツが創る、持続可能な社会へ—

KEIO SPORTS SDGs (慶應スポーツ SDGs) は、慶應義塾のスポーツ・運動・身体活動を推進する専門部門と関連部門が連携する横断型プラットフォームです。スポーツ医学研究センター、大学院健康マネジメント研究科、体育研究所、医学部スポーツ医学総合センター、大学院システムデザイン・マネジメント研究科、大学院政策・メディア研究科が中心となり、持続可能な・バランスの取れたスポーツ・運動・身体活動の促進と、SDGs 達成およびウェルビーイング向上に向けた活動を行っています。この度、2025 年 3 月 15 日（土）に「KEIO SPORTS SDGs シンポジウム 2025～スポーツが創る、持続可能な社会へ～」を開催します。つきましては、イベント欄への掲載および、当日のご取材のほどよろしくお願いいたします。

1. 趣旨

KEIO SPORTS SDGs は、慶應義塾のスポーツ・運動・身体活動を推進する専門部門と関連部門が連携する横断型プラットフォームです。自治体や企業など多様なステークホルダーと協力し、持続可能でインクルーシブなスポーツ・身体活動の促進を目指して、広範なプロジェクトに取り組んでいます。2022 年度以降は、慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュートのスタートアップセンターとして活動し、2024 年 4 月からは正式なセンターとして活動を拡大してきました。

2024 年度は、4 つの専門分科会を中心に、スポーツを通じた持続可能な社会づくりに向けた取り組みを強化しています。本シンポジウムでは、2024 年度の KEIO SPORTS SDGs の進捗状況や具体的な取り組み事例を報告するとともに、スポーツの環境面への利益やインクルーシブな価値を再考する機会とします。さらに、各分科会からの最新のアップデート情報を共有し、スポーツを通じた持続可能な未来に向けて、多様なステークホルダーとの連携を深める場とします。

2. 「KEIO SPORTS SDGs シンポジウム 2025」開催概要

日 時：2025 年 3 月 15 日（土）13:00～17:00（開場 12:30）

場 所：慶應義塾大学日吉キャンパス独立館 DB203 号室

参加料：無料

参加申込：Peatix での事前申込

(<https://keiosportssdgs2025.peatix.com>)

定 員：200 名 ※後日、講演動画を配信予定（申込者への期間限定公開）

主 催：慶應義塾大学

担 当：KGRI 慶應スポーツ SDGs センター（SU）スポーツ医学研究センター

大学院健康マネジメント研究科 大学院システムデザイン・マネジメント研究科

体育研究所 SFC 研究所 xSDG・ラボ 医学部 スポーツ医学総合センター

グローバルリサーチインスティテュート

特設サイト：<https://sportssdgs.keio.ac.jp/2025/02/04/5152/>

内容：

●オンライン特別講演

演題：オリンピックレガシーとともに考えるホールシステムアプローチ

演者：Emeritus Professor Adrian Bauman, The University of Sydney, Australia

※オンデマンド動画を事前配信

●シンポジウム趣旨説明

演題：KEIO SPORTS SDGs 本年度の活動と今後の展望

演者：スポーツ医学研究センター・大学院健康マネジメント研究科 教授 小熊 祐子

●特別講演

演題：スポーツと SDG のその先へ

演者：大学院政策・メディア研究科 教授 SFC 研究所×SDG ラボ代表 蟹江 憲史

●セッション①『自然と身体を動かしたくなる地域づくり ～誰一人取り残さない環境～』

演題：人・地域・社会とのつながりで育む「自然とアクティブになれる環境」

演者：筑波大学 体育系 助教 辻 大士

演題：子どもから高齢者の日常的な身体活動を促す都市・住宅環境とは

演者：慶應義塾大学 名誉教授

一般財団法人住宅・建築 SDGs 推進センター理事長 伊香賀 俊治

モデレーター：

スポーツ医学研究センター・大学院健康マネジメント研究科 教授 小熊 祐子

工学院大学 教育推進機構 准教授 武田 典子

●セッション②『インクルーシブスポーツ～誰一人取り残さないスポーツ～』

演題：2025 年デフリンピックからインクルーシブスポーツの価値を考える

演者：筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター 教授 中島 幸則

演題：パラリンピアンをサポートを通じて考えるインクルーシブスポーツ：2024 パリ大会の経験から

演者：日本陸上競技連盟医事委員会トレーナー部運営部員

大学院健康マネジメント研究科 公衆衛生・スポーツ健康科学専攻 後期博士課程 國田 泰弘

モデレーター：

体育研究所 准教授 稲見 崇孝

スポーツ医学研究センター 研究員 平田 昂大

●会場展示

- ・ KEIO SPORTS SDGs
- ・ 慶應義塾体育会×SDGs
- ・ KEIO KIDS PERFORMANCE ACADEMY (KKPA)
- ・ 富山国際大学附属高等学校
- ・ 蟹江研究室学生



シンポジウム問い合わせ先：慶應義塾大学スポーツ医学研究センター

電話 045-566-1090

FAX 045-566-1067

e-mail keiosportssdgs@gmail.com

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、科学記者会、各社科学部、社会部、運動部等に送信しております。

本発表資料のお問い合わせ先

慶應義塾広報室（担当：増田・友成）

TEL：03-5427-1541 FAX：03-5441-7640

Email：m-pr@adst.keio.ac.jp <https://www.keio.ac.jp/>